

雪への取り組み

雪対策の大きな柱は除雪と排雪です。除雪は降った雪をかき分ける作業。排雪は道路脇などに積み上がった雪を、雪たい積場などへ運ぶ作業です。

除雪

雪を左右にかき分ける

10センチ以上の降雪で出動

市では降雪量10センチを目安に除雪作業を開始。夜から通勤・通学時間までに作業を行います。明け方の降雪の場合は、交通混雑や事故を避けるため、通勤ラッシュ後か、その日の深夜に行います。

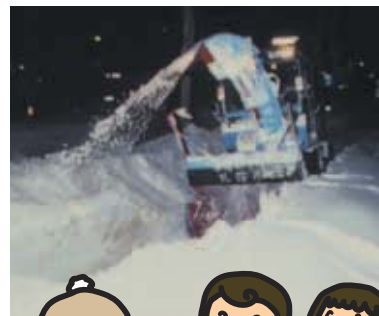


道路除雪の距離は札幌～鹿児島間の往復に相当

全市一斉に除雪をする場合、その距離は一晚で約5,200キロ。この距離を朝までに除雪しなければならないため、雪を左右にかき分ける除雪をしています。そのため、玄関前などに雪が残ってしましますが、その雪は市民の皆さんで対応するようお願いしています。

歩道の除雪は駅周辺などを中心に

歩道の除雪は、一晚で約2,900キロ。駅周辺など人通りの多い場所を中心に除雪を行っています。歩道の除雪には、歩道用の除雪車が通るための2メートル以上の幅と、除雪時の雪を積み上げるスペースが必要です。



市内の道路を一斉に除雪した場合、一晚当たりの費用などは？

- 費用 1億2,000万円
- 除雪車 約1,000台
- 作業員 3,000人以上



玄関前の雪の処理は、わたしたち市民の役目なんだね

排雪

道路脇の雪を、雪たい積場へ運ぶ

※生活道路の排雪はとじ込みの「冬のくらしガイド」をご覧ください

排雪量は札幌ドーム14杯分

市の排雪は幹線道路や通学路を中心に、ひと冬に1回、1月中旬ごろから行います。ひと冬で雪たい積場に運ばれる雪の量は、多いときで札幌ドーム約14杯分にもなります。



排雪は費用も労力もたくさん掛かるから、何回もできないんだね

1キロメートル当たりの排雪費用は除雪の約80倍

排雪作業には、多くの人手と作業機械が必要となるため、除雪の約80倍の費用が掛かります。1道路につき、ひと冬で原則1回しか行われていませんが、費用は雪対策予算の約半分を占めています。

作業に必要な人手や費用など

※片側3車線の道路の場合

	排雪	除雪
1回の作業に必要な人員と機械	27人 20台	12人 6台
1回の作業で可能な距離	1晩 1キロメートル	1晩 10キロメートル
1キロメートル当たりの費用	240万円	3万円